

2022年
9月1日

土壤医の会 通信

第11号



・「優良土づくり推進活動表彰」

対象事例募集開始

・土壤医活躍中！

新潟土壤医の会 佐藤浩子さん

・事業体土壤医の会 紹介コーナー

ヤンマー土壤医の会

・さいたま市新規就農者向けセミナー

・2022年度 土壤医検定について

「優良土づくり推進活動表彰」対象の事例募集！

今年も皆様の日々の取組みを奨励する「優良土づくり推進活動表彰」対象の事例を募集します。応募者の皆様全員に CPD ポイントが付与されますので、奮ってご応募ください。

【募集期間】2022年8月31日～10月28日

【個人部門】土壤診断に基づく作物生育改善・土づくり普及活動

【土壤医の会部門】土壤医の会としての作物生育改善などの取組み
地域への土づくり普及に貢献する取組み

【表彰式（土壤医の会全国協議会全国交流大会）】

2022年12月7日 日比谷図書文化館

*応募に関する詳細はホームページをご参照ください→

応募しやすくなりました！

・作成見本を多く掲載していますので、どのような取組みが対象となるかイメージしやすくなっています。

・取組み内容が現時点で作物生育等の改善には至ってなくても、その途上の成果をレポートにいただければ応募できます。

・作物生育改善関係の取組みについての応募は、希望者には審査コメントをお返しします。

土壤医♥活躍中！

今回は、「土づくり」、「施肥技術」、「緑化」等の、家庭菜園レベルから農家、農業法人まで、幅広い層へのコンサルティングに加え、職場での円滑なコミュニケーションと人間関係作りのためのカウンセリングもされている、新潟土壤医の会佐藤浩子さんをご紹介します。

「農業指導員だった祖父の影響を受け、幼少から祖母と一緒に落ち葉や生ごみで堆肥作りをしていた」とおっしゃる佐藤さん。子供のころから農業に興味を持ち、お小遣いを植物の苗や種代につぎ込んでいたそうです。理学部生物学科で植物分類学を専攻し、インドの薬用植物・固有種分類を行う関係でしばしばインドを訪れ、後にインドの大学に留学されるなど、学生時代から積極的に海外での研究活動をされていました。卒業後は、大学の標本庫で植物標本管理、カナダ、フランス、福島県での有機農産物の栽培、民間企業での野菜の栽培試験、土壤分析、土づくり指導と、非常にバラエティーに富んだ経験を積み、それが現在のお仕事の機動力になっているのです。

たくさんある職歴の中から、JICAでの活動の概略を伺いました。ラオス農林省クリーン農業プロジェクトにおいて、土壤診断の理論と改善方法についての指導、土壤分析及び診断、堆肥作りの技術移転、処方箋作成と現場での作物の品質向上のための土づくり指導を担当されたということです。

現在は、「土づくりのための植林・森づくり」を目的とする市民団体も立上げられて、新潟とネパールで活動中なのだそうで、国際派土壤医の先駆者として益々のご活躍が期待されます。

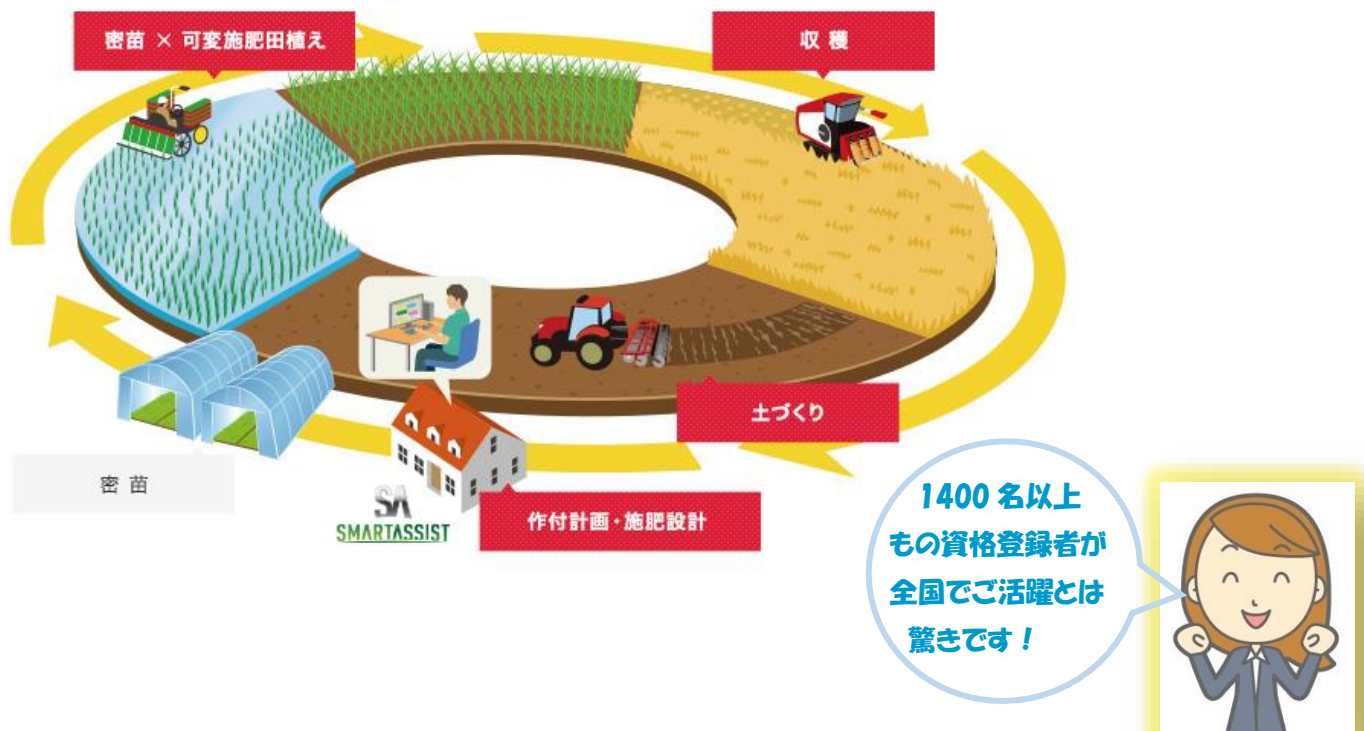


ヤンマーはお客様と共に
土の課題解決に取り組みます。

ヤンマーは農業機械のイメージが強いかもしれませんが、動力粃すり機や揚水ポンプの開発によって重労働であった農作業を解決し、ディーゼルエンジンの小型化を実現したことが始まりです。”燃料報国”という創業当時の理念を受け継ぎ、社会が抱える問題や要請によりよく応え、発展に貢献すべく 100 年以上にわたり事業領域を広げ進化してきました。

農業の課題には農業機械だけで解決できるものもありますが、2008 年の肥料価格高騰をはじめ、資材費低減や収量・品質の向上には土づくりの知識が求められます。特に日本は降雨が多く、排水対策が重要と考えられています。同じ作業であっても物理性を改善するだけでなく、化学性や生物性を改善する側面もあります。正しい知識を得ることでお客様の課題に対して、よりよい解決策を提案できるように努めています。機械の販売にとどまらず、お客様の課題を見つけ、解決するために土壌医検定試験の取得および知識と技術の研鑽を継続してきました。現在では 1,400 名以上の資格登録者を全国に配置し、土壌分析に基づいたソリューション提案を行っています。さらに、”密苗”という栽培方法を確立し、ICT 技術を活用したスマート農機を導入することで、生産費の高騰や人手不足といった社会課題にもソリューションを提供しています。

現代社会の発展に貢献していくため、創業者の精神を受け継ぎ A SUSTAINABLE FUTURE という理念に昇華させました。今後も持続可能な農業を実現し、お客様・社会の要請に応えるべくヤンマーの挑戦は続きます。



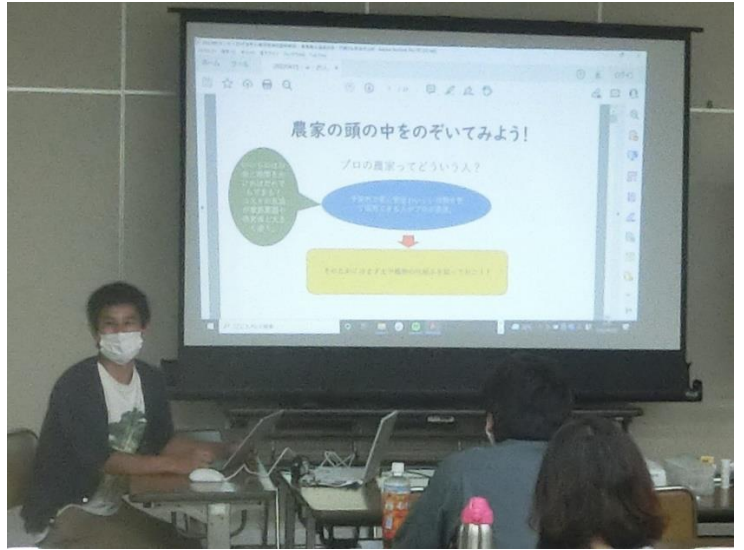
さいたま市から要請を受け

さいたま市の新規就農者に向けた土づくり講習会が開催されました

2022年6月20日

見沼グリーンセンターにて

*** 首都圏土壤医の会の会員が講師を務めました。**



↑ 前半は、土づくりマスターの中澤さんが、3級参考書に基づいた基礎項目を担当しました。たくさんある重要項目の中からの絞って、限られた時間内で簡潔に説明されていました。

↑ 後半は「ないとう農園」を営む土壤医の内藤さんの講義。経営面も含めた重要ポイントを農家の視点で話されました。塩基バランスを重視した施肥量の計算方法が、とてもわかりやすかったです。



講義終了後、講師を囲んで参加者の輪ができて、講義内容に加えて土壤医検定についての質問も飛び交いました。

このような資格登録者の活躍の機会が各地で増えていけば、土づくりの普及や土壤医検定受験者増加の加速につながりますね。



2022年度土壌医検定のパンフレットとポスターが出来上がりました

パンフレットやポスターをご希望の方は、送付先等を kouno@japan-soil.net までご連絡ください。
PR よろしくお願い致します。

試験日・申込期間・申込方法

【試験日】2023年2月12日(日)

- ▶ 試験開始時間：午後2時からを予定
- ▶ 各級別同時に実施のため併願はできません
- ▶ 合格発表予定日：2級と3級 2023年3月23日(木)
1級 2023年4月20日(木)

【申込期間】

2022年11月1日(火)～12月15日(木)
※郵送の場合は当日の消印有効

【申込方法】

インターネット申込または受験願書の郵送

受験料

- 1級：10,500円 ※受験料は消費税を含みます
- 2級：6,300円 3級は生徒割引の設定があり、高校生10名以上の団体は生徒1名あたり3,000円になります
- 3級：5,250円

研修会のご案内

受験者を対象とした研修会は、出題されやすい重要項目に重点を置き、資格登録者等の研修会はレベルアップに重点を置いて実施します。

●お申込みや詳細は土壌医検定のホームページをご覧ください。

主に受験者を対象とした研修会

対象	地区	日程	会場
1級レベル	東京	11月28日(月)	連合会館
		11月29日(火)	
	札幌	12月1日(木)	道庁会館
		12月2日(金)	
2級・3級レベル	東京	11月12日(土)	東京農業大学
		11月13日(日)	
	大阪	12月12日(月)	エルおおたか
		12月13日(火)	
	福岡	10月13日(木)	福岡朝日ビル
10月14日(金)			

●上記の他、ウェブによる研修会も予定しています。

主に資格登録者や合格者を対象とした研修会(レベルアップ研修会)

日程	会場
1月13日(金)	会議室 内務

案内

考書を発刊しています。
の参考書から出題されます。
土壌医検定のホームページをご覧ください。

3級用	岡山県農林試験場 2015-2017	岡山県農林試験場 2018-2020
円	1,980円	2,145円
		2,090円

土壌医検定事務局

都千代田区神田神保町1-58 A101166層
財団法人 日本土壌協会内
TEL 03-3292-7281 FAX 03-3219-1646

土壌医検定

土づくりの専門家を目指そう！
土壌医検定
2022年度 受験案内

検定試験日
2023年2月12日(日)

1級 2級 3級

土壌医検定のホームページ <http://doiken.or.jp/>

主催：一般財団法人 日本土壌協会
後援：農林水産省

チャレンジ！土づくりのプロになろう
土壌医検定

1級 2級 3級

検定試験日
2023年
2月12日(日)

九州土壌医の会のみなさん

詳細は土壌医検定のホームページをご覧ください

土壌医検定 検索

<http://doiken.or.jp/>

主催：一般財団法人日本土壌協会
東京千代田区神田神保町1-58 A101166層
TEL 03-3292-7281
<http://www.japan-soil.net>

後援：農林水産省
全国農業協同組合中央会 全国農協共同組合連合会 全国農協大学校協議会
全国農業高等学校協議会 日本農業青年協議会連合会 日本農業青年協議会
一般財団法人 全国肥料商連合会 土壌医の会全国協議会 全国土壌改良資材協議会

今年度のポスターは、
栃木県立小山北桜高等学校と
九州土壌医の会の皆さんに
ご協力いただきました。

最後にちょっとCM...

<https://open.spotify.com/show/3ro1av660e1OJCnfzTcqr3>

小農ラジオ
ユウちゃん

小農ラジオさんに"多様な土壌医"
をとりあげていただきました。

「土壌医 talk-1～talk-7」が配信されています。

- talk-1:両総土壌医の会会長、talk-2:内藤さん(首都圏土壌医の会)、
- talk-3:総一さん(九州土壌医の会)、talk-4:とよしまさん(九州土壌医の会)、
- talk5:高山さん(首都圏土壌医の会会長)、
- talk-6:和田さん(種苗会社)、talk-7:ペーパー土壌医(柏土壌医の会)

★随時、ご意見、ご寄稿等をお待ちしております。 kouno@japan-soil.net までお寄せください

